

平成25年度

# 地域懇談会

≡ 質疑応答及び意見・提案集 ≡



あきる野市

# 【目次】

<b>1 防災関係</b>	
(1) 体制構築に関するもの	P. 1
(2) 避難所及び避難体制に関するもの	P. 2
(3) 防災倉庫及び防災用品に関するもの	P. 5
(4) 防災行政無線に関するもの	P. 5
(5) 消防水利に関するもの	P. 6
(6) その他	P. 6
<b>2 防犯関係</b>	
(1) 防犯に関するもの	P. 7
<b>3 地域コミュニティ関係</b>	
(1) 町内会・自治会に関するもの	P. 8
<b>4 都市整備関係</b>	
(1) 道路に関するもの	P. 14
(2) 街路灯・防犯灯に関するもの	P. 20
(3) 上下水道に関するもの	P. 21
(4) その他	P. 22
<b>5 その他</b>	
(1) 指定管理者制度に関するもの	P. 24
(2) 生活環境に関するもの	P. 24
(3) 農林業に関するもの	P. 25
(4) 観光に関するもの	P. 26
(5) 教育に関するもの	P. 28
(6) 福祉に関するもの	P. 29
(7) 施設利用に関するもの	P. 30
(8) スポーツ・レクリエーション大会に関するもの	P. 30
(9) その他	P. 31

本冊子は、市三役及び市職員と町内会・自治会正副会長を中心とする地域の方々の意見交換の場として、平成25年10月23日から11月1日までの間、市内6地区(東秋留地区、多西地区、西秋留地区、増戸地区、五日市地区、戸倉・小宮地区)で開催された「地域懇談会」で、地域の方々からいただいた貴重な意見や質問を要約し、まとめたものです。



(2) 避難所及び避難体制に関するもの・・・・・・・・・・・・・・・・

**質問 ①**

二宮町内会には避難場所が数か所あり、災害が発生した場合、役員は各避難場所の安全確認をする必要があります。ある自治体では、災害時に町内会等が緊急用の車を使えるようにステッカーを配布しています。あきる野市でも町内会・自治会に緊急車両用の通行証明書を発行していただけないでしょうか。

**回答 ①**

災害時に各町内会・自治会に通行証明書を発行することが良いことなのも含め、いろいろ調べさせていただき、検討させていただきます。[担当部署：地域防災課]

**【検討結果について】**

災害時において、緊急輸送道路を走行するために必要な通行証明書（ステッカー）は、警察で発行しています。このステッカーについて、警察に確認したところ、災害対策基本法に規定する指定機関が保有する車両及び同機関との契約等により災害応急対策や緊急輸送に使用する計画のある車両が、発災後に、災害対策基本法第50条に規定する9項目の公助活動を実施する際に、警察が発行するものであるため、地域が実施する自助・共助活動については、発行することができないとのことでした。

**質問 ②**

災害が起きた際に数十世帯という規模での避難はあると思いますが、千数百人が南秋留小学校に避難することは、ほとんどないと思います。自治会館等で食事や寝泊りができる機能を確保していただきたいと思いますが、日頃から準備はしているのでしょうか。

**回答 ②**

9月に修正した地域防災計画において、自治会館等についても災害の状況により、避難所に指定することがあることとしました。市では、自主防災組織を組織する町内会・自治会にかまどを貸与していますが、今後も引き続き備蓄内容を充実していきたいと考えています。[担当部署：地域防災課]

**質問 ③**

南秋留小学校の体育館は避難所に指定されていますが、先般、南秋留小学校の北側の斜面が、土砂災害特別警戒区域に指定されました。南秋留小学校体育館は、地域住民が安心して避難できる場所と言えるのでしょうか。

**回答 ③**

南秋留小学校の敷地には、土砂災害特別警戒区域に指定されている場所がありますが、校舎と体育館については、土砂災害特別警戒区域には、かかっていません。[担当部署：地域防災課]

**質問 ④-ア**

災害が発生した際、避難勧告等はどうのような形で出されるのでしょうか。地域や避難場所を定めて指示を出していただけるのでしょうか。

#### 質問④-イ

災害が発生した場合、市には気象庁や東京都から様々な情報が伝えられると思います。これを受け、市では避難勧告等について判断すると思いますが、あきる野市の情報伝達システムは万全になっているのでしょうか。

#### 回答④

災害が発生した際の情報伝達手段については、まず第一に防災行政無線があります。その他に、安心メールや緊急速報メール、防災行政無線が聞こえない場合の確認ダイヤルなどがあります。また、無線機を配備している消防団に情報を伝達し、各地域に知らせていただくという方法もあります。さらに町内会・自治会連合会では、無線機を個別に購入しており、各町内会・自治会では緊急の連絡をする際に活用していると聞いています。これらの情報伝達手段を活用し、避難する地域と避難先を定めて避難勧告等を発令します。

[担当部署：地域防災課]

---

#### 質問⑤

10月に台風26号が伊豆大島に上陸し、甚大な被害を与えました。もし、臼井市長だったらどのように判断したのか、見識を伺いたいと思いますが、いかがでしょうか。

#### 回答⑤

台風の接近が予想される場合、市では気象庁、東京都、消防庁、自衛隊等との情報共有を行い、災害の発生が懸念される場合には災害対策本部を設置して、災害に対応できる態勢をとります。特に、特別警報に相当するような雨が降った場合には、市民の生命を守るため、速やかに避難勧告や指示を出すことが重要と考えています。あきる野市には、平地部と山間部があり、発生する災害事象も異なることから、平常時から、十分な対応ができるよう準備しておく必要があると考えています。[担当部署：地域防災課]

---

#### 質問⑥

新たに小和田グラウンドが指定避難場所になりました。この場所は、以前台風の影響で冠水したことがあります。市では、そういう状況が過去にあった場所を、なぜ指定避難場所にしたのでしょうか。

#### 回答⑥

小和田グラウンドについては、地震災害の時に一時的に住民の方が避難する場所ということで設定しています。小和田橋が倒壊し、対岸に渡ることができない状況も考えられることから、小和田地区にも、避難場所があった方が良いという考えのもと指定しています。また、9月に修正した地域防災計画では、災害の状況により、町内会館、自治会館を避難所として指定することもあるとしていますので、小和田会館を避難所として指定することも考えられます。[担当部署：地域防災課]

---

#### 質問⑦

新たに避難場所に指定された小和田グラウンドは、ヘリポートにもなっていますが、地域住民が避難している時にヘリコプターが離着陸することはないのでしょうか。

#### 回答⑦

災害等により小和田グラウンドに地域住民が避難しているところに、ヘリコプターが離

着陸する可能性があるかなど検討しました。ヘリコプターが離着陸する場合には、支障のない範囲まで離れていただくこととなります。[担当部署：地域防災課]

---

**質問⑧**

小宮地区の指定避難所には、ふるさと工房五日市、小宮ふるさと自然体験学校体育館、小宮会館が指定されていますが、調査資料を見ると土砂災害特別警戒区域に入っていると思われま。市は、このような場所を指定避難所に指定していますが、二次災害などは大丈夫なのでしょう。

**回答⑧**

指定が完了していない状況ではありますが、土砂災害特別警戒区域と言われている地域については、小宮ふるさと自然体験学校の体育館の崖側約3分の1がかかっています。その他の施設については該当していません。また、小宮ふるさと自然体験学校の校舎については、地域防災計画の修正に伴い、新たに避難所として指定させていただきました。こちらについても該当していません。[担当部署：地域防災課]

---

**質問⑨**

小宮ふるさと自然体験学校が避難所に指定されましたが、全室使用できるのでしょうか。

**回答⑨**

小宮ふるさと自然体験学校については、2階と3階を指定させていただきました。収容人員は380人としています。[担当部署：地域防災課]

---

**質問⑩**

戸倉以西は、山の間を道が通っており、土砂崩れや道路の寸断などの心配があります。市としては、避難所を1か所にすることで、運営上などでメリットがあると思いますが、養沢地区や青木平地区などでは、どうなのでしょう。もう少し地域にあった避難所の検討も必要だと思ひます。例えば、ふるさと工房五日市に来る途中の道路が寸断された場合、市では、どのように対応していただけるのでしょうか。

**回答⑩**

震度5強以上の地震が発生すると、市の職員は市役所へ参集することになっています。また、事前に指定された職員については、参集する前に住んでいる地域の避難所の状況を確認することになっています。[担当部署：地域防災課]

---

**質問⑪**

災害時に養沢センターのところが寸断されると、その奥に住んでいる人たちは避難することができません。対応をお願いします。

**回答⑪-ア**

都道が生活道路の根幹をなす道路になっているので、常日頃から一朝有事の際の迂回路についても検討する必要があると考えています。しかし、どこの場所が崩れるかわかりませんので、対応は非常に難しいと思ひます。何年か前に奥養沢のところが崩れた時に、対岸に仮設道路等を整備しましたので、そのような対応になるのではと考えています。[担当部署：建設課]

**回答 ⑪-イ**

11月23日に行われる東京都との合同防災訓練において、小宮ふるさと自然体験学校の屋上でのヘリコプターからの支援物資受取り訓練、ダミー人形を使っての救助訓練も行われますので、参加していただければと思います。[担当部署：地域防災課]

**(3) 防災倉庫及び防災用品に関するもの** .....

**質問 ①**

以前、防災倉庫についてアンケート調査がありましたが、それ以降、進展がありません。その後どうなっているのでしょうか。

**回答 ①**

市では、自主防災組織が組織された際に、防災倉庫と倉庫に入れる備品を配布しました。アンケート調査については、防災・安心地域委員会の本部が自主防災組織に必要な備品等を把握するために実施し、現在、その集計ができつつあると聞いています。[担当部署：地域防災課]

**(4) 防災行政無線に関するもの** .....

**質問 ①**

今度、防災行政無線の戸別受信機を購入する時は、バッテリーを内蔵したものにしたいと思いますが、いかがでしょうか。

**回答 ①**

現在、防災行政無線はアナログ放送ですが、平成34年までにデジタル化に移行しなければなりません。その際に検討させていただきます。[担当部署：地域防災課]

**【検討結果について】**

メーカーに確認したところ、現在の戸別受信機は、バッテリー式の機械がないとのことでした。

-----  
**質問 ②**

防災行政無線で防災に関する放送をするのは問題ありませんが、防災とは関係ない放送もされているようです。昨年の地域懇談会でもお話しましたが、事件が起きた際に学童ボランティアの方々に対する出動要請を放送しても問題ないと思います。放送することで、防犯に力を入れている市ということで、不審者による事件も減ると思います。防災行政無線の放送範囲について、もう一度確認させていただけないでしょうか。

**回答 ②**

防災行政無線による放送は、緊急放送と一般放送があり、緊急放送は、災害情報や非常事態情報となります。一般放送は、市政についての周知・協力や点検を兼ねたチャイムによる時報などとなります。

なお、市では警察署からの要請を受け、市民に広く周知する必要があると判断した事件等については、防災行政無線による放送を行っています。[担当部署：地域防災課]

(5) 消防水利に関するもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**質問①**

青木平地区には、消防水利が不足しています。このようなことから、火災が発生した際に秋川から給水したいと考えています。西青木平橋の奥から川に向かって道路を整備していただけないでしょうか。

**回答①**

消防自動車等が通る道になると、ある程度の道幅が必要になります。河川との兼ね合いもあると思いますので、現地を確認させていただきます。[担当部署：建設課]

**【その後の対応状況について】**

現地立会いを実施したところ、西青木平橋右岸（檜原街道側）から消防自動車川に降りるようになることは、地形と河川の状況から困難であるため、左岸側の階段の改修を検討することとしました。

(6) その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**質問①**

9月に修正されたあきる野市地域防災計画には、見出しとページが合っていない箇所があると思います。

**回答①**

後ほど確認し、対応させていただきます。[担当部署：地域防災課]

**【調査結果及びその後の対応状況について】**

調査をしたところ、ご指摘の箇所などに誤りがありましたので、ホームページのデータを修正させていただきました。また、既に配布しました「あきる野市地域防災計画」については、正誤表を送付いたしました。ご指摘ありがとうございました。





仮に市で設置できないということであれば、コミュニティ事業交付金を活用して設置したいと考えていますが、いかがでしょうか。

また、仮設トイレを設置した場合、維持費はどのようなのでしょうか。

**回答 ④-ア**

現在、市では、それぞれの地域に必要な施設を整備していますので、すぐに整備するのは難しい状況です。[担当部署：企画政策課]

**回答 ④-イ**

コミュニティ事業交付金を単一会で申請する場合、事業費限度額が10万円であり、そのうち、備品については5万円以内になるので、仮設トイレを購入することは難しいと思います。

なお、東秋留地区として申請する場合は、事業費限度額の半分の25万円以内の備品購入が可能になるので、その金額で仮設トイレを設置できるのであれば、来年度以降になりますが考えられます。

維持費については、市で支出することは難しいので、地区の中で、負担できるかどうかということになります。[担当部署：地域防災課]

**回答 ④-ウ**

第3水辺公園を利用される方は、入口近くにあるアメニティトイレを利用していただいております。ご理解をいただきたいと思います。[担当部署：生涯学習スポーツ課]

**質問 ⑤**

今後、人口が減少していく中で、市は地域のコミュニティづくりをどのように進めていくのでしょうか。

**回答 ⑤**

コミュニティの中心的な役割を果たしているのは、町内会・自治会だと考えています。まちづくりを進める上で町内会・自治会は、市と対等の立場であり、最大のパートナーであると考えています。市として最大限支援していきたいと考えています。[担当部署：地域防災課]

**質問 ⑥-ア**

地域に空き家がありますが、地域のコミュニティの場として使わせていただけないでしょうか。あわせて提供していただいた空き家の固定資産税の免除も含め検討していただけないでしょうか。

**質問 ⑥-イ**

横沢自治会には、人が住んでいないのに建物がそのままになっているところがあります。防災上や防犯上など、いろいろな面でこれから問題になると思います。今後人口減少が進み、空き家が増えていくと思います。更地になると固定資産税が上がるという理由で壊さず、そのままにしているところもあるようです。これはあきる野市だけの問題ではないと思います。固定資産税等の問題もあると思いますので、国に働きかけていただければ、きれいなまちづくりができるのではと思います。

**回答 ⑥**

全国的にも空き家の管理の問題が表面化してきています。市としても、すぐに解決でき

る問題ではないと思いますが、今後、対応策を検討していく必要があると考えています。  
[担当部署：企画政策課、地域防災課]

---

**質問⑦**

今年の夏、今年度で西中学校のPTAの支部がなくなるという話を聞きました。これまで淵上町内会では、子ども達に地域の行事への参加を呼びかける時は、小中学校のPTA淵上支部の役員にお願いしていました。このままでは、子ども達との接点がなくなってしまいます。来年度以降、どのように呼びかけをしたら良いのでしょうか。

**回答⑦**

地域で心配している内容については、学校に伝えさせていただきますので、学校に連絡していただければと思います。 [担当部署：指導室]

---

**質問⑧**

阿伎留医療センターの近くに、約60世帯規模の分譲住宅が建設され、そこには約50世帯が住んでいます。そこで下引田町内会では町内会への加入促進の取組を行いましたが、加入したのは3世帯だけでした。今後も引き続き加入促進に向けた取組をしたいと考えています。

過去にも大規模な分譲地があったと思いますが、市として町内会の加入促進に向けた取組に対する支援や市独自で加入促進に向けた取組をすることはできないのでしょうか。町内会・自治会への加入促進について、市ができることを考えていただきたいと思います。

**回答⑧**

ブリティッシュタウンには、約260戸の家が建ち、1つの自治会に匹敵する規模であったため、市として町内会・自治会の組織化へ向け働きかけをした経緯があります。

現在、下引田町内会では、この地域の加入促進に向けた取組を進めるに当たり、コミュニティ事業交付金を申請していると思います。市では、この交付金を交付する形で支援させていただきます。市としては、町内会・自治会連合会と一緒に加入促進に向け取り組んでいきたいと思います。 [担当部署：地域防災課]

---

**質問⑨**

町内会・自治会への加入促進については、町内会・自治会連合会をはじめ、各町内会・自治会でも取り組んでいますが、脱退する人が多い状況です。加入促進の取組をしても役員にとっては負担になるだけです。加入者と未加入者で格差をつけるなど抜本的に考える必要があると思いますが、いかがでしょうか。

**回答⑨**

町内会・自治会への加入率については、市全体でも60%を切っている状況です。町内会・自治会連合会の加入促進部会も一生懸命取り組んでおり、市としても一緒に抜本的な取組ができるのか協議していきたいと思います。 [担当部署：地域防災課]

---

**質問⑩**

町内会・自治会への補助金の10パーセント削減は、平成21年度から3年間ということであったと思います。町内会・自治会は、加入率が低下している中で、かなり行政に協

力していると思います。補助金を元に戻す考えはないのでしょうか。

**回答 ⑩**

補助金の削減については、町内会・自治会の皆さんにご協力をいただき、取り組んできました。このような取組を進める中で、徐々にではありますが市の財政も改善が図られつつあります。現在市では、そこから生じた財源等を使いながら、コミュニティ事業交付金など、新たな施策を展開していますので、ご理解いただきたいと思います。

今後も補助金の削減は継続させていただきます。[担当部署：企画政策課]

**質問 ⑪**

秋川一丁目から六丁目で、新たな町内会・自治会を組織するよう働きかけをしていただけないでしょうか。

**回答 ⑪**

ブリティッシュタウンができ、町内会・自治会が未組織であったことから、市として組織化へ向け働きかけをした経緯があります。そのようなことをしないと、新たな町内会・自治会は組織できないと思いますので課題とさせていただきます。[担当部署：地域防災課]

**質問 ⑫**

町内会・自治会に加入している世帯にカードを発行し、そのカードをお店に提示することで、ごみ袋が1割安くなるといった取組をし、未加入世帯と差別化することもやむを得ないと思いますが、いかがでしょうか。

**回答 ⑫**

ひとつの提案として承ります。[担当部署：地域防災課]

**質問 ⑬**

町内会・自治会には、年4回、社会福祉協議会から募金の集金依頼があります。全面的に町内会・自治会に依頼するのではなく、多少はシルバー人材センターなどに依頼すべきだと思います。

**回答 ⑬**

社会福祉協議会には、地域懇談会で募金の集金方法について話があった旨、伝えさせていただきます。[担当部署：生活福祉課]

**質問 ⑭**

平成26年度に町内会・自治会連合会では、コミュニティ助成事業を活用して、AEDを8台購入し、市内8か所の町内会館・自治会館に設置する予定です。AEDは町内会・自治会の会員のみならず、すべての人を対象に人命を蘇生する医療機器であることからしても、使用期限があるバッテリーやパッドの保守管理費用については、市で負担すべきだと思いますが、いかがでしょうか。

**回答 ⑭**

コミュニティ助成事業を活用してAEDを購入するに当たり、町内会・自治会には事前に維持費がかかることについて了解をいただいておりますので、町内会・自治会で負担し

ていただきたいと考えています。[担当部署：地域防災課]

---

**質問 ⑮**

指定管理者制度を導入してからだと思いますが、五日市ファインプラザは、地域住民が地域のことで使いたい時に利用しにくくなりました。今までどおり利用しやすくしていただけないでしょうか。

**回答 ⑮**

五日市ファインプラザに指定管理者制度を導入した際に、指定管理者に対して、市が直営で行っていた時と変わらないサービスをお願いして引き受けていただきました。再度、指定管理者に周知徹底していきます。[担当部署：生涯学習スポーツ課]

---

**質問 ⑯**

深沢地区は少子高齢化が進んでいます。現在、35世帯ありますが動ける人が少なくなり、行事をするのも難しい状況です。自治会同士の問題だと思いますが、市として自治会の合併についての考えがあれば教えていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

**回答 ⑯**

戸倉地区を例にしますと、戸倉地区は7自治会ありましたが、人口減少の中、役員の選出等が難しくなり、自発的に合併し、現在の東部自治会と西部自治会ができました。自治会のあり方については、地域の方が主体ですが、市としても一緒に考える時期に来たのではと思っています。いずれにしましても、戸倉地区の例などを参考にしながら、話し合いを進めていくのが良いと思います。[担当部署：地域防災課]

---

**質問 ⑰**

民生・児童委員の改選が3年に1度ありますが、毎回選出に苦労しています。国や東京都に働きかけをしないと難しいとは思いますが、民生・児童委員の職務内容や手当について抜本的な見直しをしていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

**回答 ⑰**

複数の地区から民生・児童委員の選出が難しいという意見をいただいています。また、民生委員推薦会の中でも、推薦方法を工夫する必要があるのではという意見が出ています。

民生・児童委員への給与の支給については、民生委員法で支給しないことになっており、活動費を支給している状況です。

市としては、今後も定員70名を確保しながら、地域福祉の推進を進めていきたいと考えておりますので、次回の民生委員推薦に向け、推薦方法について検討していきたいと考えています。[担当部署：生活福祉課]

---

**質問 ⑱**

戸倉西部地区は、人口減少が著しいです。このような中、様々な団体から委員の推薦依頼があり、少ない人数の中で選出しています。何か事業等を始めるときは、何かをやめていただきたい。そうしないと限られた人の中で本当にやる人がいなくなってしまう。

**回答 ⑱**

町内会・自治会の皆さんには、民生・児童委員をはじめ、ふれあい福祉委員、健康づく

り推進委員など、多くの推薦をしていただいている状況です。委員が選出されないと、その地域だけ業務が遅れてしまったり、情報が伝わらないということが考えられますので、皆さんにご協力をいただきながら選出をしていただきたいと思います。[担当部署：地域防災課]

---

**質問 ⑱**

御堂会館前の駐車場は、舗装がされておらず、ホコリが凄いです。アスファルトにしていただけないでしょうか。

**回答 ⑱**

検討させていただきます。[担当部署：地域防災課]

**【検討結果について】**

平成26年度当初予算に計上を予定しています。



---

**質問④**

都道から武蔵引田駅へ向かう道路は、雨の日には送迎の車で大変混雑しています。また、雨の日の駅の改札口前は、狭くて人があふれている状態です。道路の改善及び駅舎の拡充をどのように計画しているのでしょうか。

**回答④-ア**

現地を確認したところ、一方通行にすることで改善できると思いましたが、その前に土地を借りるなどして道路を広げる必要があると思います。今後、土地所有者に相談したいと考えています。また、一方通行にするためには、交通規制をする必要がありますので、福生警察署に相談したいと考えています。[担当部署：建設課]

**回答④-イ**

毎年、市ではJR東日本株式会社八王子支社に対して要望活動を実施しており、その中で武蔵引田駅の駅舎整備についても要望しています。今後も引き続き五日市線利用者の安全性と利便性向上に向けて要望していきます。[担当部署：企画政策課]

---

**質問⑤**

八幡会館の近くに建売住宅が建設されています。その建売の看板が狭い歩道や車道に置かれており大変危険です。市として業者に指導していただけないでしょうか。

**回答⑤**

後ほど場所を確認させていただき、福生警察署と話をさせていただきます。[担当部署：管理課]

**【その後の対応状況について】**

福生警察署に相談した結果、道路管理者である市、交通管理者である福生警察署と合同で指導します。

---

**質問⑥**

小松平地区の市道について、拡幅のお願いをしていますが、その後の検討状況を教えてください。

**回答⑥**

小松平地区の市道の拡幅ということで要望書をいただいております。車の待避所を確保できればと考えておりますので、今後、土地所有者と交渉を進めていきたいと考えています。[担当部署：建設課]

---

**質問⑦**

草花通りにグリーンベルトが設置されていますが、設置の経緯、運用方法等について説明していただきたい。特に運用方法については、子ども達に周知徹底されていないようですが、学校ではどのような指導をしているのでしょうか。

**回答⑦-ア**

京都で起きた通学児童の痛ましい事故を受け、警察署・多西小学校等と通学路の安全対策について現地調査及び検討した結果、車の速度を抑えるために、道路に緑色の塗装を行いました。また、外側線の引き直しを行うとともに、カーブの危険な箇所については、オ

レンジ色のポストコーンを設置し、児童の安全確保を図っています。[担当部署：建設課]

#### 回答 ⑦-イ

学校では、福生警察署の方に来ていただき、交通ルール等について指導していますが、運用方法については、再度学校と調整し、児童に周知徹底したいと考えています。[担当部署：教育総務課]

#### 質問 ⑧

都道165号線の下草花から永田橋の間の狭い歩道を自転車が通行して大変危険です。事故が起こらないように考えていただきたい。現在、この道路は拡幅工事の計画があり用地買収が進んでいると思いますが、いつごろ完成するのでしょうか。

#### 回答 ⑧

西多摩建設事務所では、拡幅に向け用地買収を進めていますが、用地交渉はデリケートな部分もありますので、はっきりした完成年度は申し上げられない状況です。

現在、市では西多摩建設事務所に自転車のスピードを抑えるため、滑り止め舗装の設置を要望しています。[担当部署：建設課]

#### 質問 ⑨

永田橋の袂に広い歩道ができましたが、一部フェンスで囲まれて砂利が置いてあります。自転車や歩行者が通行するのに危険なので整備していただけないでしょうか。

#### 回答 ⑨

東京都と市で連携をして歩道を広げるために土地所有者と交渉を重ねていますが、合意に至っていないのが現状です。今後も交渉を続けていきたいと考えています。[担当部署：建設課]

#### 質問 ⑩-ア

いずみ通りは道幅が狭く危険です。この狭い道路を拡幅するのは大変だと思います。今後、新しい橋ができ、車の流れも変わるとは思いますが、その辺を踏まえ、今後新しい橋からいずみ通りの方に来る道路を朝の1時間ぐらい一方通行にするといったことを考えても良いのではと思いますが、いかがでしょうか。

#### 質問 ⑩-イ

増戸小学校の北側に桜木街道踏切へ向かう道路があります。ここは中平や北伊奈などの児童が通学路として利用していますが、非常に狭隘で極めて危険な道路です。児童・生徒の登校時間だけでも交通規制をしていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

#### 質問 ⑩-ウ

五日市小学校前から檜原街道へ向かう狭い道路は、りそな銀行横と西武信用金庫横の道路がスクールゾーンになっているため、小中学生の登校時間にたくさんの車が通り大変危険です。りそな銀行横の道路は、拡幅され広がっているので、そこを車が通れるようにし、五日市小学校前から檜原街道へ向かう道路をスクールゾーンにしていただけないでしょうか。

#### 回答 ⑩

ある一定の時間だけ一方通行にするのは非常に難しいと思います。道路の沿線に住んで

いる方の承諾が必要になりますし、交通規制の標識を立てるには公安委員会の了解も必要となります。また、スクールゾーンにする場合は、地域住民の同意はもちろんのこと、その道路に通じるすべての脇道に車止めを出し入れする人も必要になります。この辺をどのように進めていくかが大きな課題です。[担当部署：管理課、教育総務課]

#### 【その後の対応状況について】

スクールゾーンにする場合には、交通規制をする沿道やその周辺に居住する皆さんの合意形成が必要で、市では地域の総意として提出された要望書を地元警察署を経由して警視庁に提出することになります。

また、五日市小学校周辺のスクールゾーンの変更について五日市警察署に確認したところでは、通学児童の安全確保を図るために、りそな銀行横のスクールゾーンは継続したいという意向であるため、追加指定をした場合は、檜原街道から3路線がスクールゾーンになります。このことについて、地元の合意形成を図ることは大変困難であると思います。

---

#### 質問⑩

上宿自治会では、平成23年度から国の補助を受け、山車の修理事業を行っており、この山車が最終的に完成すると高さが8メートル50センチになります。この山車は、山田の交差点から五日市方面に向かって、五日市街道の旧道を通って岩走神社まで渡御しますが、現状のままでは電線に山車が引っかかってしまいます。このようなことから、山車が通る道路について電線類の地中化をしていただけないでしょうか。

#### 回答⑩

電線類の地中化については、事業採択に向け取り組む必要があります、時間を要します。具体的な場所を示していただき、相談させていただきたいと思いますが、非常に難しいと考えています。[担当部署：建設課]

#### 【その後の対応状況について】

要望者と現地立会いをし、確認を行った結果、道路上空の横断物は「東京電力、NTT、警視庁」と多くの架空線があり、いずれも地上から5メートルの高さでした。これらの電線類を8メートルの高さまで引き上げることは経費等から困難であると考えています。

---

#### 質問⑫

防災・安心地域委員会の席で、青梅信用金庫から学校へ行くまでの道路を防災道路に指定して、拡幅を行う計画があるという話を聞きました。その事業スケジュール、拡幅後の幅員、事業手法としてはどのような手法を考えているのか。また、ほかの2級路線の拡幅の計画等はどのようなになっているのでしょうか。

#### 回答⑫

増戸駅南口の伊奈44号線については、6.5メートルの道路に整備するため、これまで用地買収等を進めてきました。今年度、工事に着手します。

また、五日市ファインプラザから成就院に向かう東西道路は約1,000メートルありますが、来年度から道路境界、現況測定の予算を確保したいと考えています。

拡幅後の幅員については、どこまで地域の方々の合意形成が図れるかということもありますが、防災道路ということで6メートル以上は確保したいと考えています。

事業手法については、買収方式で事業を進めたいと考えています。[担当部署：建設課]

---

**質問 ⑬**

山田の交差点は、東京都のすいすいプランで拡幅していただきましたが、改良後に武蔵増戸駅から来て右折する車が、山田大橋の方から来る直進車に気を取られて、横断歩道を渡っている歩行者をはねる事故が発生しており、非常に危険です。西多摩建設事務所と協議するようになると思いますが、対応していただけないでしょうか。

**回答 ⑬**

西多摩建設事務所に確認したところ、交通管理者の警察署と協議した結果、右折の矢印信号を設置することで交通処理をしたとのことでした。しかしながら、事故が発生しているということなので、五日市警察署と西多摩建設事務所に改善に向け要請をしたいと考えています。[担当部署：建設課]

---

**質問 ⑭-ア**

網代橋の舗装が傷んでいますが、改修の予定はあるのでしょうか。

**質問 ⑭-イ**

市内には青木平橋をはじめ、塗装が劣化している橋梁が多くあります。塗装を塗り替えることで長持ちすると思いますので、塗装の塗り替えをしていただけないでしょうか。

**回答 ⑭**

昨年、市では市内にある15メートル以上の橋梁について点検を行い、現在は5メートル以上の橋梁について点検をしています。今年度、この調査結果に基づき計画策定を進めていますので、その後、優先順位の高い橋梁から整備を進めていきたいと考えています。[担当部署：建設課]

---

**質問 ⑮**

入野427番地前の深沢方面へ向かう道路は、道路側溝に蓋がなく大変危険です。入野427番地前の道路側溝には、過去に子どもが自転車で転落したこともあります。すべての側溝に蓋をしていただければ助かりますが、多額の費用がかかると思いますので、少なくとも子どもが転落した場所だけでも蓋をしていただけないでしょうか。

**回答 ⑮**

事故が起きてはいけないので、早急に現場を確認し対応策を考えたいと思います。当面は安全対策を優先し、その後、側溝について対応するのが良いと思います。いずれにしても、後日相談させていただきます。[担当部署：建設課]

**【その後の対応状況について】**

側溝が深く危険であると考えられる場所は、転落防止の対応を図りました。

また、市内には側溝に蓋が無い道路が多いため、雨水排水の状況を確認しながら、予算の範囲内で順次整備を進めたいと考えています。

---

**質問 ⑯**

栄町と小中野の境に近い市道の下に穴が開いており、水害があると道路が崩れる恐れがあります。担当課に写真を渡してありますが、その後の対応状況を教えていただけないでしょうか。

**回答 ⑯**

担当課で現場を確認し、検討していると思います。後日写真等を確認し報告させていただきます。[担当部署：建設課]

**【その後の対応状況について】**

現地確認をしたところ、河川の擁壁の一部は破損していましたが、道路や石積には影響が生じていないことを確認しました。このことについて、自治会長へ説明済みです。

**質問 ⑰**

東日本大震災以降、道路や橋梁などに関する地域住民の要望が以前にもまして多くなっています。

道路は生活の根幹になっています。他にもありますが、この辺が整備されてくると人口減少に多少歯止めをかけることができるのではと思っています。特に山間部において、重要な要素を占めていると思いますが、いかがでしょうか。

**回答 ⑰**

戸倉地区については、2つの都道があり、そこに接続する道路のほとんどが生活道路になります。この道路が土砂災害等で通行できなくなると生活に支障をきたすこととなりますので、地域の方から話をいただいたら、すぐに現場へ行くようにしています。今後も予算の範囲内での対応にはなりますが、連絡をいただいた際には、現地を確認しながら対応していきたいと考えています。[担当部署：建設課]

**質問 ⑱**

先日、養沢地区で火災が発生した際、軍道から旧小宮小学校までが渋滞しており、消防自動車に来ることができませんでした。これ以降、地域住民は、また同じようなことが起こらないか心配しています。狭いところだけでも拡幅していただけないでしょうか。

**回答 ⑱**

都道201号線について、市では西多摩建設事務所に5か所の待避所を設置するよう要望しています。現在、小宮ふるさと自然体験学校の前から整備するということで進めています。その次に整備する場所等については、地域の皆さんとお話をさせていただきながら優先場所を決めたいと考えています。[担当部署：建設課]

**質問 ⑲**

新矢柄橋の南側にある旧道は、東京都から移管され市道になった時にきれいに舗装されていますが、鍵がかかっていて通行できません。ある道は利用できるようにした方が良くと思いますが、いかがでしょうか。

**回答 ⑲**

東京都から市に移管される時に、東京都に整備していただきましたが、現在は交通事故などを防ぐため通行止めになっていると思います。しかしながら、観光面での活用ということもありますので、課題として受け止めさせていただき、検討させていただきます。[担当部署：管理課]

**【検討結果について】**

新矢柄橋付近の新道と旧道との交差箇所は、カーブで見通しが悪いため交通事故が懸念

されること、また、旧矢柄橋が老朽化していることから、自動車の通行を規制しています。

今後は、散策などの観光的な要素を踏まえて、草刈り等の維持管理を適切に行いたいと考えています。

---

**質問 ⑳**

十里木から畔荷田にかけての歩道が非常に狭くて危険です。市では豊かな自然を活用し、観光事業に取り組んでいますが、住んでいる住民の生活についても、もう少し考えていただけないでしょうか。

**回答 ㉔**

市では、西多摩建設事務所に対して十里木から畔荷田までは狭くて危険なので整備するよう要望しましたが、西多摩建設事務所としては、南岸道路の整備にあわせて整備したいとのことであり、早期の整備は非常に難しい状況です。[担当部署：建設課]

---

**質問 ㉕**

五日市ファインプラザ東側の農道で排水工事が行われています。山田地区の人はもちろんのこと、増戸地区の人も多く利用していますが、工事を始める際に工事について回覧したのでしょうか。

**回答 ㉕**

上ノ台の農道の排水工事について、農家の方には戸別をお願いしています。また周辺の町内会には工事について回覧しています。その農道を周辺にお住まいの方以外の人も利用するというのであれば、もう少し広げて周知することも必要だと思いますので、今後の検討材料とさせていただきます。[担当部署：建設課]

**(2) 街路灯・防犯灯に関するもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**

**質問 ①-ア**

小和田橋で昨年6月に痴漢事件がありました。それを受け、6月末に明るい防犯灯を付けていただきありがとうございました。小和田地区には110本の水銀灯、蛍光灯があります。6月の新聞にあきる野市は約8,000基をLED化するという記事がありましたが、その後計画はどのように進んでいるのでしょうか。

**質問 ①-イ**

街路灯の修理について、電柱を調べても番号がないことがあります。街路灯の修理・修繕をシステムチックにさせていただき、電気屋さんがすぐに対応できるようにしていただけないでしょうか。

**回答 ①**

市では環境省所管の補助事業を活用して、市内にある約8,500基の街路灯のうち約7,700基をLED化する計画を進めています。現在、どこの場所に、どのような蛍光灯や水銀灯があるのか調査しており、来年の3月末までにはLEDにしたいと考えています。

LEDにすることで、電気代は低減し、寿命が約15年になると言われていますので、皆さんの負担も軽減されると思います。[担当部署：建設課]

---

**質問②**

2年前の地域懇談会で防犯灯の設置について申請しているが、なかなか設置されないという話をさせていただきました。その際、そこに支柱がないので、電線を持っていくために経費がかかるので後回しになっているという説明を受けています。去年、その場所には痴漢が出ています。申請して4、5年経つと思います。どのくらい待てば設置していただけるのでしょうか。

**回答②**

予算の関係もありますので、すべて設置することはできませんが、1、2灯でも良いと思いますので、そのような対応も含めて内部で検討させていただき、後日報告させていただきます。[担当部署：建設課]

**【検討結果について】**

東京電力に電気供給の依頼をしたいと考えています。

---

**質問③**

街路灯の電球が切れ、市に連絡すると対応していただけますが、作業が完了したという連絡がないため、何度も現場へ確認に行く必要があります。作業が完了したら連絡をいただけないでしょうか。

**回答③**

作業完了の連絡については、今後検討させていただきます。[担当部署：建設課]

**【検討結果について】**

今年度中に、現在の蛍光灯や水銀灯、約7,700基をLED化する計画を進めています。このLED化により電球の寿命が約15年と長くなることから、球切れに対する連絡も相当減少すると考えていますので、LED化後の状況を踏まえて検討します。

---

**質問④**

乙津自治会では、街路灯の電球が切れた時などは、自治会で対応するのではなく、各々が直接市役所へ連絡しています。そのような対応が良いと思いますが、いかがでしょうか。

**回答④**

街路灯の電球の球切れ等について、市では自治会長以外の方から連絡をいただいても対応しています。[担当部署：建設課]

**(3) 上下水道に関するもの****質問①**

小宮地区に下水道を整備していただけないでしょうか。それが当分の間できないということであれば、檜原街道には東京都の下水道の本管が通っているので、檜原街道沿いの家だけでも利用できるようにしていただきたい。また、乙津自治会では自治会館を建設する予定があるので、自治会館を建設する際には、下水道を整備していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

**回答①**

檜原街道には、東京都の流域下水道管が通っています。この管の深さ等を調査しないと、はっきりしたことは言えません。今後、東京都が南岸道路を整備するのにあわせて管を通すということも考えられますが、現在、市では約2億円の予算で下水道の整備を進めています。事業認可との兼ね合いもあり、すぐにはいきませんが、計画的に進めていきたいと思えます。また、新たに建設される自治会館の下水道整備についても、どのような形で整備できるのかも含めて検討させていただきます。 [担当部署：管理課]

**(4) その他** . . . . .

**質問①**

市には、たくさんの公共施設がありますが、指定管理者制度を導入している施設も含め、定期的に施設のメンテナンスをしているのでしょうか。

**回答①**

全体的な取組としては、昭和56年5月末以前に建築された建物については、耐震診断を実施し、耐震性が不足している場合は耐震補強工事を実施しています。施設所有者の管理責任としては、特に地震の際に心配される剥離落下を防ぐため、外壁の打診調査を実施しています。また、大規模改修なども行っています。それ以外にも、施設管理者の義務として、特殊建築物の定期調査、建築設備の定期点検等を行っています。 [担当部署：施設営繕課]

**質問②-ア**

市では、木造の市営住宅を統合し、草花小学校の西側に建て替える計画があると思えます。市営住宅の跡地について、基本的には売却することですが、地域の要望を聞いていただけるのでしょうか。

**質問②-イ**

市営住宅の跡地については、地域住民の避難場所として残していただきたい。また、中村住宅の近くには、緊急車両が通れないほど狭い道路があるので、跡地を整備する際に、その道路も一緒に整備していただけないでしょうか。

**回答②**

現在、木造の市営住宅は市内に9団地あります。これら9団地を統合して草花小学校の西側に99世帯が入居できる団地を建設する予定です。これら9団地の跡地については、財政の健全化を図るため、基本的には売却を考えています。いずれにしましても、今後跡地利用の検討委員会を設置し、公共的活用の必要性を視野に入れながら検討を進め、今年度中には方向性を見出したいと考えています。 [担当部署：施設営繕課]

**質問③**

増戸地区には、都市計画施設としての道路が2本しかありません。また、都市公園についても森の下公園の1か所しかありません。阪神・淡路大震災では、幹線道路や公園緑地等の施設が火災拡大防止や避難などに大きな役割を果たしました。そういう意味で、森の下公園の整備も非常に大切ですが、この他に都市公園や街区公園などを整備していただ

ないでしょうか。

**回答③**

増戸地区の公園について、現在、市では防災の観点から防災公園の整備を進めています。増戸地区については、都市施設が不足していると認識しています。市では、都市計画道路整備を優先的に進め、その後、それにアクセスする道路の整備を進める必要があると考えています。いずれにしましても、限られた予算の中で、順次整備を進めていきたいと考えています。[担当部署：建設課]

**質問④**

中村地区周辺の秋川は、何年も砂利が取り除かれておらず、河床が上がり、床上浸水等に見舞われないか心配です。市から西多摩建設事務所に対して流下能力を向上させるよう要望していただけないでしょうか。

また、水門の下の雑木が大きくなり、その雑木に流木が引っかかると水位が上がり浸水する恐れがあるので、対応していただけないでしょうか。

**回答④**

市では、市議会の環境建設委員会委員及び西多摩建設事務所職員と秋川の乙津から東秋留までの間を視察する予定です。この中で雑木の件も含め、流下能力の向上について要望したいと考えています。[担当部署：管理課]

**質問⑤**

五柱神社の脇に左右に水が流れているところがありますが、環境の変化で水の流れが変わっています。今年の春、市に応急的に対応していただきましたが、今のままでは、地すべりが発生する恐れがあります。その場所の反対側にも同じようなところがあるので、あわせて整備していただけないでしょうか。また、道路の舗装が傷んでいるところがあるので、そちらも整備していただけないでしょうか。

**回答⑤**

五柱神社のところは、かなり長い距離になりますので、今後検討させていただきます。また、道路の舗装については、具体的な場所を教えてください、対応させていただきます。[担当部署：建設課]

**【その後の対応状況について】**

五柱神社付近からの湧水処理は、水路境界が確定していないため、現在の水路に堆積している土砂を取り除いて流路の確保をしました。

また、道路補修につきましては、相当多くの依頼がありますので、緊急性の高いものから順次取り組んでいきます。



かからないようお願いの文書を送付しました。

---

**質問②**

昨年の地域懇談会でもお願いしましたが、大上自治会には、適正に管理されていない家があり、その家の周辺10世帯ぐらいの人が大変迷惑しています。実際に被害を受けている方にとっては切実な問題です。市では対応していただいています、片付ける期限も約束できていない状況です。地域でどうにもならないことは、行政で解決していただきたい。公衆衛生上の問題等で解決に向け取り組んでいただけないでしょうか。

**回答②**

昨年の地域懇談会後に、大上自治会役員と現地を確認し、市から持主に連絡をとり、片付けるようお願いしました。本人は、自分自身で片付けることを主張していましたが、片付けられていないのが実情です。自治会の方々が迷惑をしているのは承知していますので、市としても、解決に向けて粘り強く対応していきたいと考えております。【担当部署：生活環境課】

**【その後の対応状況について】**

12月中旬に本人に会うことができました。再度、期限を定めて片付けるようお願いをしました。

---

**質問③**

EM菌を使って生ごみを減らす取組をしている人がいますが、できた生ごみ堆肥を使う場所がなく困っています。市で農協などとタイアップして、EM菌を使ってできた生ごみ堆肥を1か所に集めて利用することはできないのでしょうか。そうすることで経費の節減につながると思います。他市の実施状況を調べ研究していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

**回答③**

市では、EM菌を使った生ごみの堆肥化のほか、ダンポストによる堆肥化の普及にも努めています。

ダンポストを利用している人の多くは、庭やプランターといった限られた場所で生ごみ堆肥を使っています。

生ごみ堆肥を1か所に集めている市もありますが、地域住民から臭いの苦情が多く、一時中止しているところもあります。あきる野市には農地が多く残されていますので、農家との連携も含め、研究していきたいと思います。【担当部署：生活環境課】

**(3) 農林業に関するもの** . . . . .

**質問①**

入野570番地前の道路は、日照問題、冬季の道路凍結問題などがあります。ぜひ日照対策をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

**回答①**

市では、日照確保対策として、伐採する支障木1本当たり2,500円を上限に補助金を交付しています。

伐採する場所等については、自然を昔に戻す会の方々に調整していただき、順番に対応していただいております。予算の増額については、課題とさせていただきます。[担当部署：地域防災課]

**【検討結果について】**

予算の増額について検討した結果、平成25年度と同額の予算額とならざるを得ない状況となりました。

**質問②**

入野687番地付近の三内川側面の杉山は、今にも崖が崩れ杉の大木が倒れてきそうです。地主が伐採するにしても費用がかかります。そこで提案ですが、伐採や枝落しに対する補助制度を創設していただけないでしょうか。

**回答②**

地域防災課でも現地に行き、状況は把握しています。東京都で対応できないかなど検討はしていますが、良い解決策がない状況です。市としては、地主さんに伐採していただくのが一番良いと考えています。[担当部署：地域防災課]

**質問③**

終戦後、山にスギやヒノキを植え落葉樹がなくなりました。その結果、雨が降ると川に水は流れますが、2、3日すると水がなくなってしまうという状況で鉄砲水が怖いのです。今後、スギ、ヒノキを伐採する際には、落葉樹を植えていただきたいと思います。いかがでしょうか。

**回答③**

落葉樹への転換については、養沢の活性化委員会でも独自の活動をしています。市でも落葉樹への転換を推進しており、今後も対応していきたいと思っています。[担当部署：農林課]

**(4) 観光に関するもの**

**質問①**

網代地区の南西には弁天山があり、多くの観光客で賑わっています。これまでは網代自治会で毎月清掃を実施するとともに、春と秋には立木の伐採や下草刈、つつじの苗木の植樹などをしていました。今年度は、業者が清掃をしていますが、人が入った気配はなく、草が生い茂っていました。このままでは紫つつじを見ることができなくなってしまいます。市として紫つつじの丘を維持するための手立てはないのでしょうか。

**回答①**

弁天山の管理について、市では東京都に対して地元の声を聞きながら進めていただくよう話をしています。

市では、郷土の恵みの森構想の実現に向け、昔道・尾根道補修等事業と景観整備事業を行っています。弁天山については、景観整備事業になると思いますが、この事業は町内会・自治会が主体となる事業です。いずれにしても、現地を確認し、良い方向に進むよう相談させていただきます。[担当部署：環境政策課]

## 【その後の対応状況について】

網代自治会長との協議により、郷土の恵みの森づくりとして、網代自治会が主体となり、平成26年度から弁天山周辺景観整備事業を実施することとしました。

---

### 質問②

日本山岳耐久レースが毎年行われています。今年は10月13日、14日に開催され、全国から選手とボランティアを合わせて約3,000人があきる野市を訪れています。当初はレース終了後にごみが山積みになるなどしていましたが、最近では、開催日の1週間後ぐらいにボランティアの人がコース周辺や河川、広徳寺周辺の清掃をしています。また去年は、地元指定寄附もしていただきました。このように日本山岳耐久レースは、とても地域に貢献しています。市では、日本一のこのレースをどのように認識しているのでしょうか。

また、五日市会館前がゴールになっていますが、その周辺の道路は、大会当日も通行止めになりません。市として本格的に観光事業に取り組むのであれば、その辺も一緒に取り組んでいただきたいと思います。いかがでしょうか。

### 回答②

市としても、日本山岳耐久レースは日本で一番のレースだと認識しています。このレースは、地域に貢献している大会でもありますので、今後、観光事業を展開していく中で、地域の皆さんと意見交換をしながら検討していきたいと考えています。[担当部署：観光まちづくり活動課]

---

### 質問③

10月13日、14日に開催された日本山岳耐久レースで完走者に汁物が配られたようですが、市や地域の業者は参加したのでしょうか。

### 回答③

観光協会五日市支部の青年部がだんべえ汁を配ったと聞いています。毎年、観光協会に対応していると聞いています。[担当部署：観光まちづくり活動課]

---

### 質問④

武蔵五日市駅前のトイレはきれいに清掃されていますが、臭いがひどいです。和式の洋式化も含めて改修していただけないでしょうか。

### 回答④

武蔵五日市駅前のトイレは市で管理しており、定期的に清掃していますが、臭いがするとのことなので、その辺も気をつけながら対応していきたいと思っています。現在、市内には東京都が管理するトイレも含め43か所あります。洋式化等については、計画を立て段階的に進めていきたいと考えています。いずれにしても、現地を確認させていただきます。[担当部署：観光商工課]

## 【その後の対応状況について】

武蔵五日市駅前のトイレについては、便器に尿石除去の専用薬品を使用し、改善を図りました。

(5) 教育に関するもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**質問①**

先日、教育委員会と小中学校PTA連合会との共催で教育フォーラムを開催しました。開催に当たり、市から10万円の補助を受けましたが、10万円では講師をお願いする範囲が限られてしまいます。市も財政的に厳しいと思いますが、今まで以上に良い教育フォーラムを開催するため、補助金を増やしていただけないでしょうか。そうすることで参加者も増えると思います。

**回答①**

教育フォーラムの内容の充実は必ずしも予算額だけではなく、他にもあると思います。講師の人選については、教育委員会としても協力させていただきます。参加者を増やすことについては、地域の方にご協力いただくことも考えられますので、教育委員会と小中学校PTA連合会とで協力して進めていきたいと思っております。【担当部署：教育総務課】

**質問②**

自治会でお祭を実施していますが、中学生は先生からお祭に参加してはいけないと指導されています。子どもからお年寄りまでが一緒になって地域行事に参加することは大切だと思いますが、いかがでしょうか。

**回答②**

教育委員会では、教員や生徒達に地域のお祭には積極的に参加するよう指導しています。また、各学校に伝統芸能部を設立するよう指導しており、東秋留小学校では、歌舞伎クラブが設立され、地元の祭礼で子ども達が演じるなどしていますので、そのようなことはないと思います。【担当部署：指導室】

**質問③**

平成25年9月15日の広報あきる野に通学区域と指定学校変更制度の見直しについて掲載されていました。この内容について詳しく説明していただけないでしょうか。

**回答③**

指定学校の変更については、健康・安全配慮等10項目の理由で変更することができるよう要綱で定めていましたが、平成26年度から学校と地域の連携や通学距離が長くなることに伴う安全確保の問題などから、指定学校変更制度について見直しを行います。具体的には、隣接通学区域を理由とした指定学校変更は、本来通学すべき学校よりも通学距離が短い場合のみ可能となります。

なお、その他の9項目の理由については、変更はありません。

また、平成26年度から、地域の実態に即した小中一貫教育を実施することに伴い、通学区域の見直しを行います。具体的には、東秋留小学校の学区域は、秋多中学校と東中学校の学区に分かれていましたが、平成26年度からは、すべて東中学校学区となります。【担当部署：教育総務課】

**質問④**

小中一貫教育の取組は、とても素晴らしいことだと思いますが、先生の負担が増えるの

ではないでしょうか。先生にあまり負担がかからず、子ども達の指導がしっかりできる体制を構築していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

**回答④**

小中学校の教員は、平成26年度からの小中一貫教育の実施に向けて力を合わせて取り組んでいます。

目指す子供像をともに共有し、9年間を通して子ども達の成長を見守っていこうとしています。地域の皆さんも見守っていただきたいと思います。[担当部署：指導室]

**質問⑤**

地元で熱心に学童ボランティアをしている人がいます。ぜひ地元の卒業式などで表彰していただけないでしょうか。

**回答⑤**

検討させていただきます。[担当部署：教育総務課]

**【現在の取組状況及びその後の対応について】**

学校では、通学の見守り活動や田畑での作物作りなど、多くの地域の方々に協力をいただいております。これまでも折々に感謝状などを贈呈しています。

このたびのご意見を踏まえて、11月の小中学校校長会において、今後も活動の内容に応じて地域の方に感謝の意を表する機会を作るよう話をさせていただきました。

**(6) 福祉に関するもの**

**質問①**

市では、防災・安心地域委員会と連携するなどし、高齢者の見守りを実施していますが、具体的な成果を伺いたい。

**回答①**

市では、防災・安心地域委員会による見守りのほか、新聞配達や乳酸菌飲料配達などによる見守りを実施しています。利用されている高齢者の方々からは、とても心強いといったお話をいただいております。大いに成果が上がっていると考えています。今後も高齢者の見守りをしっかり行っていきたいと考えています。[担当部署：高齢者支援課]

**質問②**

働き盛りの人が親の介護を理由に離職するという話を良く聞きます。家族での介護が難しくなり特別養護老人ホームなどに申し込んでも、すぐに入所できないのが実情です。今後、高齢化が進む中で、市では介護問題について、どのように取り組んでいくのでしょうか。

**回答②**

現在、市内には特別養護老人ホームが13施設あり、地域密着型の老人福祉施設等を合わせると合計で20施設あります。他の市町村と比べても施設が多くありますが、現在の制度では市内の人が優先的に入所できるのではなく、優先度の高い人から入所するのが原則となっています。今後、平成27年度からの第6期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について検討していきますが、この中で、原則あきる野市民がサービスを受ける地域密着型サービスを含めて整備を進めていきたいと考えています。いずれにしま

しても、現在、国の動きもありますので、その辺も踏まえながら検討していきたいと考えています。[担当部署：高齢者支援課]

(7) 施設利用に関するもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**質問 ①**

東秋留地区のソフトボール大会を開催するため、グラウンドを予約しに行きましたが借りることができませんでした。どうしたら良いのでしょうか。

**回答 ①**

後ほど詳しい内容を伺い、対応させていただきます。[担当部署：生涯学習スポーツ課]

**【その後の対応状況について】**

グラウンドの一般受付は2ヶ月前となっておりますが、公共性が高い大会等は年間予約等の手続きで、一般受付より前に事前予約が可能となっておりますのでご相談ください。

**質問 ②**

少年野球チームで、日曜日の午後に草花小学校の校庭を利用するため申請していますが、ここ数年借りることができません。その結果、子ども達は家から離れた多西小学校まで自転車で行き練習しています。その一方で、大人が草花小学校の校庭を利用しています。小学生が住まいの近くにある草花小学校の校庭を利用できるようにしていただけないでしょうか。

**回答 ②**

後ほど、運用の中で対応できないか、ご相談させていただきます。[担当部署：生涯学習スポーツ課]

**【その後の対応状況について】**

学校開放の利用運営等に関しては、規定に基づき運用しております。

ご質問の利用会場の変更につきましては、利用団体同士での調整により対応していただくようお願いします。

(8) スポーツ・レクリエーション大会に関するもの・・・・・・・・・・・・・・・・

**質問 ①**

スポーツ・レクリエーション大会後、お礼の通知と一緒に、運営に関する意見を記入するハガキが同封されていたので、そのハガキに意見を書いて市へ提出しましたが返事がありません。その後どうなっているのでしょうか。

**回答 ①**

後日回答させていただきます。[担当部署：生涯学習スポーツ課]

**【確認結果について】**

ハガキでいただきましたご意見につきましては、次年度以降の大会運営の参考とさせていただきます。個別に返答は行っておりません。

**質問②**

スポーツ・レクリエーション大会の当日に現金で謝礼を受け取りました。翌日以降に各々の口座へ振り込むことはできないのでしょうか。

**回答②**

口座への振込みについては検討させていただきます。[担当部署：生涯学習スポーツ課]  
**【検討結果について】**

平成26年度から口座振込みといたします。

(9) その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**質問①**

平成24年度の決算の状況について、経常収支比率が94.8%になっていますが、どのように算出するのでしょうか。

**回答①**

経常収支比率は、人件費や扶助費などの経常的経費のために、普通交付税などの経常一般財源がどれだけ充用されたかを示す比率をパーセントで表したものです。

例えば、経常収支比率が100%だと、支出と収入が同じということで自治体が自主的な施策を行う予算がないということです。地方自治の原則からすると70%から80%程度が理想的な数字です。このようなことから、この指標は重要視されています。経常収支比率を下げることで新たな独自の施策を展開できるようになります。[担当部署：財政課]

**質問②**

今朝も増戸地区の上空を軍用機が飛んでいましたが、市に騒音の苦情はあるのでしょうか。また、教育施設で騒音に対する対策をしているのでしょうか。

**回答②**

米軍の輸送機だと思います。最近では二宮地区、草花地区にお住まいの方からの苦情が少し多くなっています。

学校で定期的に騒音測定は行っていませんが、平成23年度に東京都が屋城小学校の屋上で調査しました。その中では環境基準に適合しているという結果が出ています。[担当部署：企画政策課]

**質問③**

五日市駅前の市有地は、有料駐車場として活用されており、多くの方が利用していますが、市では、その土地の活用について、プロジェクトチームなどを設置して検討しているのでしょうか。

**回答③**

市では、平成25年4月に観光まちづくり活動課を五日市出張所に設置し、産学公連携による観光まちづくりとして「秋川溪谷」のブランド化に向けた取組を進めています。これまでに地域の皆さんからいただいているご意見を踏まえながら、武蔵五日市駅前を「秋川溪谷」における重要拠点と捉え活用の方向性を検討しています。今後、観光に必要な施設の整備、あり方については具体化していきたいと考えています。[担当部署：企画政策

**質問④**

経費の節減ということで職員数を削減していますが、職員が減ることで行政サービスは低下しないのでしょうか。

**回答④**

市では、退職者の不補充や補充を少なくする代わりに再任用職員や非常勤職員等を採用することで、市民サービスを低下させずに対応しています。[担当部署：職員課]

**質問⑤**

町内会・自治会や防災・安心地域委員会は、市と協働で地域のことを考えて活動しています。何かあれば、その都度情報交換をすべきだと思います。それが信頼関係につながると思いますが、いかがでしょうか。

**回答⑤**

協働の取組を進めている中で、対応状況等については、こまめに連絡したいと考えています。[担当部署：企画政策課]

**質問⑥**

今、絆と言いながら町内会・自治会には加入しない、PTAにも協力しない、子供会にも入らないという人が多いです。あきる野市だけでも温かい人間づくりができるまちにするよう真剣に考えていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

**回答⑥**

わが国は利便性や快適性ばかり追求してきたように思います。これからは、物やお金中心の社会から人、事、時間を大切にするようなまちづくりが必要だと感じています。[担当部署：企画政策課]

**質問⑦**

今後人口減少が進む中で、施設の維持管理費等がかかるとはと思いますが、市として、都市の集約化の考えはあるのでしょうか。

**回答⑦**

地方の大きな都市では、コンパクトシティの実現に向け、都市の集約化に取り組んでいる自治体もあります。この中で、神戸市では、それぞれの既存集落を1つのコンパクトタウンと呼び、コンパクトタウンが多重にネットワーク化することでコンパクトシティ(市)が形成されるという考えのもとコンパクトシティの実現に向けた取組を進めています。この神戸市の取組は、あきる野市におけるコンパクトシティのあり方を考える際の参考になるとは思います。[担当部署：企画政策課]

**質問⑧**

秋川学校給食センターの南側に旧児童館がありますが、かなり古く、火災が発生しても危ないと思います。市では、今後どのように利用していくのでしょうか。

**回答⑧**

秋川学校給食センター南側の旧児童館については、行政目的が終わり、現在は、資源回収倉庫となっており、リサイクルフェアが行われる際のリサイクル品の一次保管場所として暫定的に使用しています。[担当部署：生活環境課]

**質問⑨**

市では、るのバスを1台で運行していますが、面積が広く、公共交通機関の少ないあきる野市では、極めて少ない台数だと思います。今後高齢化が進む中で、行政として市民の足の確保、交通権を保障することは、大変重要だと思います。コミュニティバスの位置づけ、また交通権の確立は行政施策として非常に高い位置にあると思います。このようなことから、るのバスの増発、増便をしていただきたいと思います。いかがでしょうか。

**回答⑨**

現在、市では、るのバスの運行を1台のバスで行っています。これまで市民の代表等による検討委員会を設置し、運行内容等について検討を行い、コースの新設・延長などの改善を行ってきました。その中で検討委員会から行政が主体となって循環バスを運行させるべきかを明確にするとともに、バスだけでなく様々な移動手段を検討する委員会の設置をという提言がありました。それを受け、市の職員で組織する検討委員会を設け、バスの台数等について検討するとともに、交通空白地域対策として新たな手法について検討しました。そうした中、盆掘地区で地域住民を主体とした新たな運行を始めることができました。市としては、地域の皆さんと話し合いながら、新しい方法で交通空白地域の解消ができればと考えています。[担当部署：地域防災課]

**質問⑩**

AEDについては、どこにでもあるという環境づくりをすべきだと思います。最近では、社会貢献に力を入れている企業も多いことから、市として市内の企業やコンビニエンスストアなどにAEDの設置について協力要請してはいかがでしょうか。

**回答⑩**

秋川消防署に設置状況を確認しながら調整させていただきます。[担当部署：地域防災課]

**【その後の対応状況について】**

秋川消防署に確認したところ、AEDは、消火器のように消防法による設置規定がないこと、購入時の費用負担や維持管理面でも課題があることから、消防署では、設置についての呼びかけは行っていないとのことでありましたので、市としても、企業等への依頼を行うことは難しいと考えます。

**質問⑪-ア**

山間地域である深沢地区で多いことだと思いますが、イノシシが出没し、畑を荒らしています。近年はクマやシカも出没しているようです。対策をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

**質問⑪-イ**

人と野生動物との共生は良いと思いますが、収穫前にイノシシやサルなどの被害を受け

ています。何とか被害を食い止めていただきたいと思います。対策を検討していただけないでしょうか。

**回答 ⑪**

市では、市の狩猟免許取得補助制度による狩猟免許取得者、五日市猟友会会員、市民などで構成する農と生態系を守り隊を組織し対応しています。その一方で、郷土の恵みの森づくりの中で自然との共生についても取り組んでいます。いずれにしましても、五日市猟友会や地域の皆さんと連携して取り組んでいきたいと考えています。【担当部署：農林課】

**質問 ⑫**

五日市線を利用する人は、少なくなっているようですが、駅周辺の駐輪場にはたくさんの自転車が置いてあります。以前、市では駅の近くに住んでいる人は、歩くようにという呼びかけをしていたと思いますが、最近は行われていないようです。駅の近くに住んでいる人は、駅まで歩くように広報していただけないでしょうか。

**回答 ⑫**

現在も市では取り組んでいますが、更にPRさせていただきます。【担当部署：地域防災課】

**質問 ⑬**

小川会館内に手動式消火ポンプが保管されています。このポンプは、明治41年4月に製造されており、大変貴重なものだと思います。また他にもホース運搬巻取り車などもありますので、郷土館等で保存していただけないでしょうか。

**回答 ⑬**

貴重なものであれば、市でお預かりして郷土館などで保存させていただくことになると思います。いずれにしましても、一度見させていただきたいと思います。【担当部署：生涯学習スポーツ課】

**【その後の対応状況について】**

現地を確認したところ、すでに五日市郷土館で収蔵している消火ポンプと同様のものがあることがわかりました。五日市郷土館等で保存していただけないかのご希望ですが、すでに同様の資料を収蔵していること、また、館の収蔵スペースに限りがあり、収納が難しい状況にあることから、今後も会館で大切に保管していただきたいと思います。このことについて、自治会長にお伝えし、ご理解をいただきました。

なお、この資料については写真撮影と聞き取り調査を行い、市内の文化財情報として記録し、保存させていただきました。

**質問 ⑭**

町内会・自治会などで行事を実施し、市に実績報告書を提出する際、必ず領収書を添付することになっています。レシートの方が内訳が記載されているので良いと思います。レシートの添付も認めていただけないでしょうか。

**回答 ⑭**

調整させていただき、後日回答させていただきます。【担当部署：地域防災課】

**【調整結果について】**

町内会・自治会を対象に交付しています「花いっぱい運動補助金」と「コミュニティ事業交付金」については、領収書の添付をお願いしていましたが、来年度から領収書の添付を改めることとしました。ただし、東京都の事業である「地域の底力再生事業助成金」は、今後も領収書の原本を提出していただくこととなります。

---

**質問 ⑮**

あきる野市の諸団体の長は、あきる野市民でなければいけないのでしょうか。

**回答 ⑮**

団体の中で決めていただければ良いと思います。 [担当部署：生涯学習スポーツ課]